

おおたけ少人数教育特区

都道府県名：

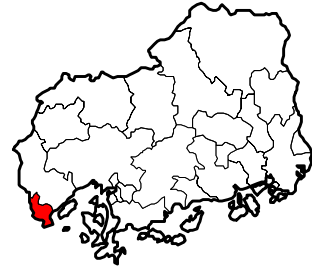
広島県

申請主体名：

大竹市

区域の範囲：

大竹市の全域



特区の概要：

大竹市では、市域の活性化に寄与する人材を育成するため、基礎基本の定着を目指しているが、児童生徒の学力の向上が課題となっている。特に、小学校低学年は、その後の学校での学習や生活の基盤となるものが身に付く大切な時期であり、子どもたちの情緒を安定させ、基本的な学習習慣や生活習慣を身に付けさせることが求められる。そこで、市費負担で教員を採用して、学級担任として配置し、小学校低学年で30人学級を編制することにより、教師がゆとりを持って子ども一人一人にきめ細かな指導を行い、秩序感覚の育成とともに基礎学力の定着を目指す。

適用される規制
の特例措置：

・市町村負担教職員任用の容認

